

コロナ不況後の住宅・不動産業界の未来は如何に！

業界の本質と再生を説く
全不動産ビジネスパーソン必見の一冊！！

『住まい悠久』

～“人生100年時代”に捧ぐ～



本多信博 著
ISBN978-4-909357-64-9
四六判並製・176ページ
定価 本体1,500円+税

目次

- 第1章 “人生100年時代”の光と影
- 第2章 住宅業界が求め始めた『幸福論』
- 第3章 社会を変える新しい価値観
- 第4章 国民が迫る「不動産業大変革」
- 第5章 長寿に挑む『住まい革命』
- 第6章 幸福は生きること、そのこと
- 第7章 幸福論で考える終の棲家

●著者紹介
本多信博(ほんだのぶひろ)

住宅評論家・不動産専門紙住宅新報顧問
長崎県出身。早稲田大学商学部卒。住宅新報記者、同編集長、同論説主幹などを歴任。その間30年以上にわたって住宅・不動産業界を取材。2018(平成30)年7月に住宅評論家として独立。



申込方法:下記アドレスか左記コード先でご予約ください。または、下記問合せ先にお電話をいただければFAXあるいはメールで申込用紙をお送り致します。申込書に記入欄にご記入いただき下記FAX番号に送付ください。定員になり次第締め切らせていただきます。
<https://airrsv.net/platinum-pub/calendar>

絶賛発売中!!

いよいよ新政権スタート!! どうなる日本の住まい

『住まい悠久』出版記念シンポジウム

～With&After コロナの住宅・不動産業界のあるべき姿～

住宅評論家の本多信博氏による『住まい悠久～人生100年時代に捧ぐ～』がプラチナ出版より出版されました。同書は新型コロナウイルス発生前に執筆されたものですが、奇しくも今問われている不動産業界の本質的再生と、新たな住まいのあり方、人生100年時代に求められる価値観の変革について鋭い考察がなされています。そこで、本シンポジウムでは衆議院議員の下村博文氏(自民党政調会長)をはじめとする同書の推薦人になっていただいた方々にご登壇いただき、今後の住宅・不動産業界のあり方、コロナ後の住まいと新たな価値観について徹底討論したいと思います。ご参加を心よりお待ちしております。

日時:2020年11月21日(土)
14:00～16:30(受付開始は13:30より)
会場:主婦会館B2F「クラルテ」
千代田区六番町15(JR・東京メトロ四ツ谷駅徒歩1分)
定員:100名
受講料:4,000円(税込)
(『住まい悠久』定価1,650円進呈します)



下村博文 政調会長

基調講演1 「世界から見た日本、日本から見た世界」

14:00～14:30 下村博文 氏(自由民主党政調会長 衆議院議員)

基調講演2 「Withコロナで考える、あるべき住宅建設とは」

14:30～15:00 長井克之 氏(住宅産業塾塾長、住環境改善推進協議会理事長)

15:00～16:00

パネルディスカッション「Afterコロナと住宅・不動産業界」

パネラー:毛利信二 氏(元国土交通事務次官)

長井克之 氏(住宅産業塾塾長)

岡崎卓也 氏(全国宅地建物取引業協会連合会不動産総合研究所)

鈴木静雄 氏(リブラン創業者、『住まい悠久』推薦者代表)

コーディネーター:本多信博 氏(住宅評論家、住宅新報顧問、『住まい悠久』著者)

16:00～16:30 質疑応答



不動産関連書籍専門の出版社
プラチナ出版

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目9-8 京橋白伝ビル3F

お問合せは

03-3561-0200

FAX 03-3562-8821 <https://www.platinum-pub.co.jp/>

プラチナ出版

検索